

第11回

パッケージイノベーションセミナー(オンライン配信)  
—新時代に貢献するパッケージの挑戦—

日 程：令和4年1月28日(金)

主 催：公益社団法人日本包装技術協会

● パッケージイノベーションセミナーの参加申し込み方法について ●

JPIホームページ (URL : <https://www.jpi.or.jp/>) より参加登録をお願いします。

Zoomを利用したオンラインセミナーとなります。

お申込みの方に、事前登録等の手続きをメールでご案内します。

プログラム

時間	テーマ	講演者
13:00 ▼ 14:10	<p>『アサヒグループが共創で進めるイノベーション &amp; サステナビリティの挑戦』 ～生ジョッキ缶、森のタンブラー、もぐカップ、UPCYCLE Bなどを例として～</p> <p>「スーパードライ生ジョッキ缶」と「森のタンブラー」に代表されるサステナブルプロダクトは、別の目的を持った商品であるが、同じアイデア発想法から生まれた商品である。それは、「Break the Bias」：先入観を崩す、という思想である。これまでの業界や会社、個人の常識である「バイアス」をあえて崩すことで新たな価値を生み出した。生ジョッキ缶に関しては、「缶ビールが勝手に泡立つのは不良品である」というビール業界のバイアスを崩し「泡立つことが価値である」と塗り替えた。開栓と同時に泡立つ視覚的楽しさも相まって爆発的なヒットとなった。「森のタンブラー」などのサステナブルプロダクトは、「サステナビリティは企業が果たすべき社会的義務であり事業化できない・するものではない」というバイアスを崩し「社会課題・地域課題を解決することが、経済的価値のあるビジネスとして成長する」という変換を行っている。なお、2022年1月に社会課題の解決のみを事業目的とする「アサヒユウアス株式会社」がアサヒグループジャパン株式会社の傘下に新設される。社外ステークホルダーとの「共創」を事業の軸としており、垣根を超えた共創による価値創造事例についても共有する。</p>	<p>*2021年12月現在 アサヒグループホールディングス株式会社 事業企画部 シニアマネジャー (兼務) アサヒビール株式会社 パッケージング技術研究所 主任研究員</p> <p>*2022年1月1日より アサヒユウアス株式会社 たのしきユニットリーダー (兼務) アサヒグループジャパン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 シニアマネジャー</p> <p>古原 徹 氏</p>
14:20 ▼ 15:30	<p>『サステナブルな紙素材「オリジナルブレンドマテリアル」の開発』</p> <p>ソニーグループは環境負荷低減をめざして、竹・さとうきび・市場回収リサイクル紙から出来た紙素材「オリジナルブレンドマテリアル」を開発し、自社のヘッドホンのパッケージに採用しました。</p> <p>オリジナルブレンドマテリアルはお客様に素材の成り立ちから「伝える」ことを目的にした『環境コンセプト素材』です。パッケージにおける本質的な素材循環をおこすためには、製造会社が環境配慮素材を使うだけでは実現しません。世界中のお客様に環境への興味を持っていただけるように、原材料による産地特定からパッケージデザインによる素材の可視化まで、わかりやすく伝えることによって、『お客様のリサイクル行動』まで繋げていくことが重要になります。</p> <p>この素材はソニーグループのデザイン部門、および、ソニー製品の機構設計について検討する社内の横串活動によって誕生しました。</p> <p>講演では、発案・開発に携わったデザイナーから、オリジナルブレンドマテリアルの特徴や開発経緯についてご紹介いたします。</p>	<p>ソニーグループ株式会社 クリエイティブセンター</p> <p>廣瀬 賢一 氏</p>
15:40 ▼ 16:50	<p>『日清食品の容器包装への取組』 ～ EARTH FOOD CHALLENGE 2030 について～</p> <p>日清食品グループは、人類を「食」の楽しみや喜びで満たすことを通じて社会や地球に貢献する「EARTH FOOD CREATOR」をグループ理念に掲げています。インスタントラーメンのバイオニア企業として、人々に安全でおいしい食を提供することはもちろん、環境・社会課題を解決する製品の開発を推進していくことが当社グループの使命として活動しているところです。2020年には日清食品グループの環境戦略として「Earth Food Challenge 2030」を策定し、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指し様々な取組を開始しています。</p> <p>本セミナーのサブタイトル「新時代に貢献するパッケージの挑戦」にあるとおり、新時代への転換期においては、気候変動、高齢化、人口増といった ESG に係る課題や SDG's に挙げられる様々な課題の解決に向けて業種業界を超えたパッケージの挑戦と連携が展開されてきています。</p> <p>当日のセミナーでは日清食品の容器包装におけるこれらの課題解決に向けた取組内容について、最新の事例を含めてお話をさせていただきます。</p>	<p>日清食品ホールディングス株式会社 日清食品グループ グローバルイノベーション 研究センター 副参事</p> <p>栄 賢治 氏</p>

## 講演者ご紹介

### ●古原 徹(コハラ トオル)氏

\*2021年12月現在  
アサヒグループホールディングス株式会社 事業企画部 シニアマネジャー

(兼務)  
アサヒビール株式会社 パッケージング技術研究所 主任研究員

\*2022年1月1日より  
アサヒユアス株式会社 たのしさユニットリーダー

(兼務)  
アサヒグループジャパン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 シニアマネジャー

#### 【略歴】

2009年アサヒビール入社。  
12年間、容器包装の開発業務に携わる。  
代表商品: 六条麦茶江戸切子デザインボトル(2016年パッケージングコンテストジャパンスター、グッドデザイン賞)。アサヒスーパードライ生ジョッキ缶(2021年パッケージングコンテストジャパンスター)など。  
2018年よりSDGsを軸にした、課題解決型プロダクトの開発と実装。  
パナソニック共同開発「森のタンブラー」、食べられるコップ「もくカップ」など。  
2022年1月1日に始動する、サステナビリティに特化した事業会社「アサヒユアス」の設立を主導。

### ●廣瀬 賢一(ヒロセ ケンイチ)氏

ソニーグループ株式会社  
クリエイティブセンター

#### 【略歴】

1993年東京藝術大学卒業。  
同年ソニー株式会社(現ソニーグループ株式会社)に入社。  
同社のデザイン部門であるクリエイティブセンターにおいてPackage Design R&Dを担当。  
日本パッケージデザイン大賞、ジャパンパッケージングコンペティション経済産業大臣賞、日本パッケージングコンテスト経済産業大臣賞、アジアスター賞プレジデントアワード、Pentawards金賞など受賞多数。

### ●栄 賢治(サカエ ケンジ)氏

日清食品ホールディングス株式会社  
日清食品グループ  
グローバルイノベーション研究センター・  
副参事

#### 【略歴】

1992年凸版印刷株式会社に入社。開発部門にて軟包装の開発に従事。  
2016年日清食品ホールディングス株式会社に入社。包材開発チーム、合理化推進チーム、外部機関(国)への出向を経て2021年4月より現部署に。

## 開催要領

日時: 令和4年1月28日(金) 13:00~16:50  
※Zoomを利用したオンラインセミナー形式  
申込者に事前登録の手順をメールで連絡します  
参加費: 100名

1名分参加費	会員	会員 (3名同時申込1名あたり)	
		一般	
本体	10,000円	9,000円	15,000円
消費税10%	1,000円	900円	1,500円
税込合計	11,000円	9,900円	16,500円

定員: 100名



## 参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはZoomを利用したオンラインセミナーになります。  
申し込みは当会ホームページのセミナー参加申込ページより登録いただくをお願いします。  
申込者には後日「ウェビナー招待メール」をお送りします。**登録の際メールアドレスの入力が間違っていると招待メールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。(登録後、参加手続きが必要ですのでご注意ください。)
- ・申し込みされた方には後日参加料請求書をお送りします。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・開催3日前からのキャンセルによる参加費のご返金はできませんのでご注意ください。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページURL: <https://www.jpi.or.jp/>

お問い合わせ先: 公益社団法人日本包装技術協会 パッケージイノベーションセミナー係 担当: 竹内  
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
TEL.03(3543)1189 FAX.03(3543)8970 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

### 【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「第11回パッケージイノベーションセミナー」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。なお、作成資料は、開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示・提供することはありません。